KISTEC Innovation Hub 2026　殿町開催

再生細胞医療等加工製品の評価方法研究と KISTEC Bio Open Lab.の取り組み

～殿町キングスカイフロントがつなぐ研究・評価・事業化～

【日時】

2026年
11月19日（木）
13:00～15:30

対面開催

【会場】

川崎生命科学・環境研究センター（LiSE）大会議室
神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-13

【定員】
80名

【参加料】
無料

開催趣旨

KISTECでは、殿町キングスカイフロントに集積する産学官の連携を基に、日本発の再生細胞医療を始めとした新規創薬モダリティの社会実装を推進しています。

本講演会では、研究開発、評価・品質、製造・供給、社会実装までの一連の流れを通じて、世界標準を目指す同エリアの強みと、国内外の産学官連携による日本の取り組みを発信します。

お申込み　申込Webサイト

https://www.kistec.jp/inno-hub/



主催：地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

プログラム

13:00 –13:03

挨拶・KISTECの紹介と殿町での活動

KISTEC　理事　柳沼由美子

13:03 –13:10

殿町キングスカイフロントへの期待と今後の展望

厚生労働省医政局 医薬産業振興企画課　創薬支援対策室　室長補佐　福田雄史

13:10 –13:17

殿町キングスカイフロントにおける産業化への期待と展望

経済産業省 商務・サービスグループ　生物化学産業課　課長補佐　西尾翔貴

13:17 –13:47

新規モダリティとしての細胞加工製品の品質評価と持続可能な製品としての開発戦略

国立医薬品食品衛生研究所　副所長　佐藤陽治

13:47 –14:17

新規創薬モダリティに対するKISTECの品質評価の取り組み

KISTEC　次世代ライフサイエンス技術開発プロジェクト
プロジェクトリーター　石黒斉　研究員　河野掌

休憩

14:30 –15:00

新規創薬モダリティの in vivo 評価と世界標準

公益財団法人実中研　副所長　高倉彰

15:00 –15:30

再生・細胞医療の産業化に向けて －BMS向け商用生産への取組と日本の製造基盤構築－

株式会社ニコン・セル・イノベーション　代表取締役 取締役社長　中山稔之

※30分の講演には、5分程度の質疑応答を含みます

【会場案内】
川崎生命科学・環境研究センター（LiSE）大会議室
（神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-13）



<アクセス>

京急大師線「小島新田駅」から徒歩15分

JR「川崎駅」前から臨港バス乗車　約20分「キングスカイフロント入口」下車徒歩約6分

京急空港線・東京モノレール「天空橋駅」前から臨港バス乗車約7分
「キングスカイフロント西」下車。徒歩約2分